

"完全優勝"で全日本へ

東都大学野球 27度目のリーグ制覇



▲表彰式終了後の記念写真から

全優勝、6年ぶりに全日本リーグ制覇。27度目のリーグ優勝は、6年ぶりに全日本リーグの日本大学との第2回戦（4月27日）に1対0と大勝して4つ目に勝ち点を挙げ、令和2年度の秋季リーグ戦に進算する。春季リーグ戦では平成28年（2016年）以来6年ぶりのこの順位で臨んだ。4月26日の日本大学との第1回戦では、エースの青山美夏人は、投手（法学4年・神奈川・横浜国立高校校）が完投し、6勝目を挙げて活躍で先鋒。翌4日の第2回戦では、ホームラン3本と相手内野手のエラーなどもあって3回来て10点差をあげ、試合を決めた。投手も相手の徹夜で相手打線を安定に抑えた。

青山学院野球でも連勝して迎えた最終週の対勝（勝ちを5と）、平成25年（2013年）の秋季（10勝1敗）以来の完全優勝を果たした。6月6日に開幕する全日本大学野球選手権に出場する。
 なお、個人ではエースの青山投手が最高殊勲選手と最優秀投手に選ばれ、ベストナインにも同投手のほか、捕手の草部真秀君（法学4年・茨城・常総学院高

教職員の中

令和4年3月末日をもって定年退職した専任教職員は次のとおり。

【教員】土肥原洋教授・松林幸一 副准教授（以上経済学部・栗原孝教授・中野

（卒）遊撃手の田中幹也君
（卒）4年・東京・東海大
舊生高卒）、指名打者で山
下晃介君（経営学部4年・
岡山・岡山理大付属高卒）
が選ばれた。

全日本選手権は
6月8日が初戦
6月6日から始まる第71
回全日本大学野球選手権で
は、シード校として2回戦
からの登場となり、初戦は
3日目となる6月8日（水）

定年退職者

達司教授・新妻仁一教授
（以上国際関係学部）
【事務職員】五味和美さん
（入試部）、齋藤広さん
（企画部）、古川博文さん
（教務部）

令和4年度
入試結果
同窓生子女入試は
3人が合格

令和4年度の入試結果は下表のとおりであるが、その中に含まれる同窓生入試（これまでの特別推薦入試）では、経営学部経営学科・経済学部経済学科・法学部法律学科の志願はなかつた（数学科は入人数）。

令和4年度入試結果
(各種推薦入試、一般入試、留学生入試など)

学部学科	志願者数	合格者数
経営学部経営学科	2,198	1,007
経営学部ホスピタリティマネジメント学科	590	338

近藤新社長は、1988年に産経新聞社に入社、経営シタラ2002年6月までを経た。現在62歳である。

証明書の申し込みについては卒業生についての卒業生等への申し込みは、教部学セセンター 証明書

経済学部経済学科	1,597	514
法学部法律学科	1,540	796
国際関係学部国際関係学科	902	462
国際関係学部多文化コミュニケーション学科	699	428
都市創造学部都市創造学科	719	396
大学計	8,245	3,941

※同窓生入試（旧・特別推薦入試）も含む。

2022年5月1日現在								
3年			4年			学部学科総数		
全体	内女子	内留学生	全体	内女子	内留学生	全体	内女子	内留学生
329	100	39	376	128	28	1,445	476	126
163	115	0	155	127	0	637	465	0

254	53	3	278	55	4	1,067	219	11
355	86	1	368	87	0	1,405	336	2
147	87	7	137	73	4	574	313	21
132	90	7	142	105	8	566	402	24
144	42	9	141	50	14	590	196	38
1,524	573	66	1,597	625	58	6,284	2,407	222

ノミソ学科

「計画」を表に、そして「有言実行」

学長 永綱 憲悟

昨年10月に学長（第19代）に就任しました末永嗣憲
恒と申します。青友会会
の協賛、よろしくお願い申
し上げます。

「案じなくてはならぬ大
学じゃない。面白くなければ学
問じゃない。アジアと共に
画細大大学」。

就任時に私は、このよう
なスロ・カンを掲げまし
た。「案じ」を強調した
のは、新型コロナウイルスで
落込みがちなことになった気分
を明けたかったからであ
す。「面白さ」を唱えたの
は、知的好奇心の大切さを
指摘したかったからです。
そして「アジア」を表に出
したのは、本学がもっとア
ジア学修めようという研究を強化
すべきと考えたからです。

い、で、本学園理事にご就任
いただいた人（株）ニトリ
ホールディングスVの似鳥
昭雄会長には講演会・座談
会でご登壇いただき、同日
にクリスマス・イルミネー
ション点灯式を行いました。

学期、年度の「後期」をこ
う呼ぶことになりました。
いくつかの施策を展開しま
した。まず、小規模ながら
対面開催とした80周年記念
式典（同時オンライン配信）
でも、落合寛司青友会会長
にもご出席いただき、御祝
辞を頂戴いたしました。つ

「計画」を

として2月には、感染症 救
感に留意しつつ、全学で 直
の学生をアメリカ、ワ 部
トントン州2大学に約2か ち
派遣し、2年ぶりに実 ず
面会を実施しました。 で
3月には本学アジア 事
所主催で緊急シンポジ 5
ウム「ウクライナ危機と国

至では教員が学生たちの
 接の反応に新鮮な感動で
 へ、キャンパス広場では
 留、留サクル動勢の学生た
 の声飛び交っていま
 まさに「楽しい大学」
 である。

そしてこの間、3月の理
 学評議員会では、第3期
 方針中期行動計画（20
 次

して「有言
 学

年（2006年）を
 中承認いたしました。こ
 中期計画では、多様な
 挑み、アジアの未来に飛
 する創造的人の育成に
 いう、これまでのミッシ
 を受け継いだうえで、各

「国際化施策」では、
「然るに「アジア交流拡
に重点をおき、受け入れ
留学生数を「留学派遣人
をバンディック以前の
に「教育・研究活動施
「基礎教育に重点を
「きましたが、その施策を
「年度からは「21世紀細

「長 永綱 憲悟
「呂実行」
「（履修必
「を強く推奨する科
「①文章表現
「②リ
「③情報と社会
「④
「⑤アジ

「**社会連携施策**」としての「卒業生向け広報（SNS等）を強化」は、在校生との交流機会を拡充するという方向を掲げても、HPPやウェブ揭示の紹介拡充をはじめ、ネットワーク強化努めていくという時代だからこそ可能になる連携があります。そこでは、重要なことは、**関係構築**から**フラットな関係構築**へ、**越え**るという意識が生まれること、また意見を述べ合える、楽しい場が生まれること、そして、**以上すべてを必修または推奨すること**とします。

白の衣冠を飾る中で、面
の白さに気づきました。

青木はそこに存じしたこと
かとも思いますが、披露さ
せていただきます。学術史
によれば、青木会は、興亜
専門学校の前身である学塾
「青木寮」から来ており、
「青木」の由来の一つが、
西郷南州の「山は是れ青々、
花は是れ紅なり」とである
とされています。

ところが実際には、西郷
はそのような詩を詠んで
はおらず、明治の政治家・古
狂火海^{（くわかい）}が作で、ほぼ同様の
「山は自ずから青々、花は
自ずから紅なり」という詩
があるからです。つまり、
「山は自然に緑となり、花は
自然に赤く咲く」ということ
で、議論の不毛を訴え、

たのかもしません。思えたので、西郷作とされたかもしません。いずれにしても、「不言実行」は、眞実を旨とした当時の校風とも調和し、のちの「自助協力」にも繋がるように思えます。一方で、現代は、先に述べたように、「計画」を表に出してその実施度を逐次チェックするという「有言実行」が迫られている時代です。口に出さなければ感謝の気持ちも、好きな思いも伝わらないと、としばしば言われます。しかし、不言であれ、有言であれ、最後に評価されるのは「実行」、何をやるかということですから。西郷のお力を得ながら、亜細亜大学を少しでも良くするために、実行に励みたく

363354に電話する
え、証明書の種類や必要校
数など、基本的な事項をお
伝えください。WEBについ
る申し込みは、卒のホム
ページで確認してください

**事務組織の
一部を改編**

令和4年4月1日付で専
務組織の一部が次のとおり
改編された。

◆企画室から企画部に改組
◆企画経営課 広報課の2
課体制に。

◆学生部は3課体制に7課
体制に
●「学生振興センター」を学生
部に統合し「学生センター」
キャリアアセスメント、スポー
ツ振興センターの3課体制
に。

	学科	1年			2年		
		全体	内女子	内留学生	全体	内女子	内留学生
経営		391	124	30	349	124	2
ホスピ(注1)		156	104	0	163	119	

系	經濟	275	60	2	260	51
	法律	357	91	0	325	72
	國際關係	141	70	4	149	83
	多文化（注2）	150	99	4	142	108
造	都市創造	143	44	6	162	60
	大學計	1,613	592	46	1,550	617

(注1) ホスピタリティ・マネジメント学科、(注2) 多文化コミュニケーション学科

学長就任にあたって

業を再開させました。いま、行動施策」を掲げました。章」ほかアジア関連科目のところ、今回「青々会」

が西郷の人生にふさわしく、お願い申し上げます。センターに改称。

学部・学科・学年別学生数

学部	学科	1年			2年			3年			4年			学部学科総数		
		全体	内女子	内留学生	全体	内女子	内留学生	全体	内女子	内留学生	全体	内女子	内留学生	全体	内女子	内留学生
経営	経営	391	124	30	349	124	29	329	100	39	376	128	28	1,445	476	126
	ホスピ(注1)	156	104	0	163	119	0	163	115	0	155	127	0	637	465	0
経済	経済	275	60	2	260	51	2	254	53	3	278	55	4	1,067	219	11
法	法律	357	91	0	325	72	1	355	86	1	368	87	0	1,405	336	2
国際関係	国際関係	141	70	4	149	83	6	147	87	7	137	73	4	574	313	21
	多文化(注2)	150	99	4	142	108	5	132	90	7	142	105	8	566	402	24
都市創造	都市創造	143	44	6	162	60	9	144	42	9	141	50	14	590	196	38
大学計		1,613	592	46	1,550	617	52	1,524	573	66	1,597	625	58	6,284	2,407	222

(注1) ホスピタリティ・マネジメント学科、(注2) 多文化コミュニケーション学科